

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	3	運営推進会議を活かした取り組みにするために、家族の更なる参加について工夫することを期待したい。	現在は、会議開催の都度、参加呼びかけとして全家族に開催案内(会議後は議事録)を送付しているが、会議には代表の家族だけの参加ではなく、より多くの家族に参加していただけるような方策を検討し、多くの家族に参加していただく。	現在でも家族が参加しやすいように、(たとえば)会議は平日の午後6時半開始としているが、今後の第一段階として、家族の参加しやすい「なつまつり」(8月23日開催)の参加家族などから(運営推進会議への)参加を呼びかけてみたい。	第一段階:平成27年9月末
2	6	運営に関する利用者、家族等意見の反映について、事業者側からの能動的な働きかけ等により、家族が運営に関する意見を出しやすくする機会づくりを期待したい。	家族から事業所に要望等を出すことは容易ではないと思い、当所では、普段から必要なことはもちろん種々入居者の日常生活状況についてこまめに電話等で伝えているが、まずは家族からの意見等を出しやすくするために、その電話連絡等の折りに、意見を出しやすいような呼びかけをする。	(1)ケアプラン更新時に家族の意見、要望をよく聞いた上でプランに反映しているが、さらに胸襟を開いた意見交換をする。(2)家族に電話連絡等をした後に、「なにか心配ごとや、こうしたら良いということはありませんか」と伝え、さらに意見を出しやすい会話を心がける。	直ちに実施
3	13	災害対策に対する地域との協力体制について、近所の呼びかけと協力体制の構築に向けた取組みを期待したい。	現在は、年2回の防火訓練のときには、地区区長と隣家の高齢者に参加していただいているが、今後は、さらにもっと広く近隣の住民に呼びかけて緊急時の協力体制づくりを確立したい。	(1)近隣住民への呼びかけ ①区民会議に出席させていただき協力呼びかけを行う。②次いで、該当近隣住民宅を訪れ、協力をお願いをする。(2)協力体制の構築 (1)の結果をもとに、協力体制を組織化したい。	(1)平成27年8月末 (2)平成27年10月末
4					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。